



紀宮様がJET会場をご覧になりました。(7/26)



会場は連日大賑わい。9時30分の開場時間前から入場を待つ人の列ができました。駐車場もぎっしり満車。

開幕からわずか4日目で入場者数10万人を突破。ラッキーガールとなったのは、金沢市の得永智恵さん22。



全国各地のお祭りや伝統芸能を居ながらにして見られる「日本列島ふるさとロマン」は大好評でした。(7/18)

エキスポ劇場では連日「ふるさと万華鏡」が催され、各市町村の個性あふれるイベントが来場者をもてなしました。



1週間前から並んで、見事に入場1番乗りを果たした神奈川県の鶴殿明弘さん21。

秋篠宮ご夫妻のご臨席のもと、開会式が行われました。荻野目洋子さんがJETテーマソング「生命の詩」を歌い、華々しく開幕しました。(7/10)



パビリオンの外では、連日、大道芸人によるストリート・パフォーマンスが行われ、子供たちに大人気でした。



7月
特集 / エキスポとやま博
出会いと感動の80日間





八尾町のおわらや新湊市の曳山など、会場は毎日がお祭り広場となりました。

最高気温が34.4度という猛暑になったこの日、入場者数がついに100万人を突破。100万人目は東京の細川幹夫さん/44。(8/15)



おもしろベンチの上でひと休み。



マリリン・モンローのそっくりさんに、会場からはため息が。(8/20)



開幕51日目に目標入場者数の150万人を突破しました。150万人目となったのは、金沢市の大井寿子さん/25。(8/29)



暑い夏を吹き飛ばすようなエキサイティングな「T-スクエア」のライブコンサート。観客は総立ちになりました。(8/31)



夏休み最後の日曜日となったこの日、入場者数は会期中最高の69,300人に達しました。(8/30)

8月

特集 / エキスポとやま博
出会いと感動の80日間



JET劇場では人気テレビ番組の公開収録も行われ、会場は立見ができるほどの大盛況でした。(8/1・8/15)



ワンちゃんの華麗なフリスビーショーや、自転車を使ったアクロバットショーなど、毎日が興奮の連続でした。(8/1~8/20)



ヤシの実ジュースちゃどんな味?



8月中は夜9時までオープン。ファンタジックなナイトイルミネーションや花火などによる光の競演で風情とは別の顔を見せてくれました。



「国際子供音楽祭」では、世界8か国の子どもたちが、かわいい歌声を聞かせてくれました。(8/8)





モニュメント広場では下村の獅子舞や迫力ある長崎の龍踊りが舞われ、たくさんの人垣ができました。(9/23)



八代亜紀さんが美しい歌声でヒット曲を次々に披露し、観客を魅了しました。(9/19)



エキスポ最終日となったこの日も、5万人を超える入場者で賑わいました。(9/27)



閉会式では、来年度開催の長野・信州博の小林春男博覧会長に、ジャパンエキスポ旗が手渡されました。



シンボルモニュメント前で「蛍の光」を大合唱して名残りを惜しんだ後、正面ゲートまで最後のパレードをして、ファイナルを飾りました。



「10分間で富山の大自然が堪能できる」とやまワンダーランドのライドツアーは、90万人が乗車し大人気でした。



正面ゲート前で中沖知事やミスエキスポ富山たちが最終日の来場者を見送りました。



最終入場者数は、予想をはるかに上回る2,365,900人に達しました。

9月

特集 / エキスポとやま博
出会いと感動の80日間

NHKの人気番組「ここにこぶんショー」の公開収録が行われました。ちびっ子たちの体も思わず動き出しました。(9/11)



「ワールドミュージックフェスティバル」と題して、世界各国の陽気な音楽が演奏されました。(9/3~9/12)



会場を一望できるタワーも大人気でした。



趣向を凝らした各パビリオンは、家族連れで賑わいました。



エキスポとやま博を影で支えたスタッフの皆さん、ご苦労様でした。



ついに入場者数が200万人を突破しました。200万人目は岐阜県の内島貞子さん。9/15)

